

映像制作実習 課題 1

「詩と映像の間（あいだ）」

・・・詩からのインスピレーションにより時間軸に構成された映像作品

(完成尺・Max3分程度)

■制作のための班分け（全8班：本科→コース、50音順）

- A 猪川 大丸 佐野 佐藤直弘
- B 石橋 竹ノ内 吉川 藤山
- C 伍井 幸坂 高橋 湯口
- D 大石 喜多 長谷川
- E 大上 下地 児玉 佐藤華連
- F 岡本 白井 佐々木
- G 加藤 重光 別井 桐谷
- H 金子 木暮 砂子 安田

■スケジュール

●まずは連休中

各自写真撮影 or 素材準備。写真や画の構成検討し、絵コンテを作成する。

●5月7日【撮影】

撮影機材の使い方説明／各自写真 or 素材持参→ビデオ撮影

- ・班単位でカメラ・三脚・照明機材などを共用し、ひとり1作、手伝いあって撮影
- ・基本的には当日授業時間内に学校で撮影をすること
(各班話し合い、撮影スケジュール提出の上5月14日まで機材貸し出し可)
- ・miniDVのテープは自分で用意すること
- ・自分のカメラで撮影しても構わないが、自分のカメラで撮影する人も、授業日は学校にて同じグループの人の撮影を手伝うこと
- ・写真などのスキャンが必要な人はスキャン用のPCを用意するので、そこですること。
この日はとりあえずスキャンだけして、データを各自移動し、切り出し、トリミング、レタッチなどは、別に各自ですること。データの移動が可能な、HDドライブ、USBメモリなどのメディアは各自持参すること

●5月14日【PC取り込み～編集】

各班順次PC取り込み～編集

- ・各班に1台PCを割り当てる
- ・学校で編集作業をする人は、外付けHDDを購入し、編集用の諸データは自分のHDDに入れて使うこと
- ・基本的にはこの日に取り込み～編集を行う(各班話し合いの上、編集スケジュールを提出し、5月20日までPC使用可)

- ・以降に教室を使う場合は必要に応じて教室の利用申請をすること
- ・最終的にはminiDVテープに書き出すこと
- ・冒頭にカラーバー15秒、タイトル・学籍番号・氏名を5秒、黒み10秒を入れること(別途詳細を報告します)

●5月21日【講評】

- ・18:00から講評を開始するので、必ず作品テープを頭出しをする。その状態で当日の17:00までに提出すること(それより前の日でも構わない)
- ・タイトル、尺、内容の要約などを用紙に記入すること
- ・17:00から会場セッティング、進行リハーサルを行う

以上よろしくお願ひ致します。